平成18年３月期　第３四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年１月31日

上場会社名	松下電工インフォメーションシステムズ株式会社	上場取引所	東
コード番号	４２８３	本社所在都道府県	大阪府
ＵＲＬ	http://www.naisis.co.jp/		
代表者	役職名　代表取締役社長　氏名　河村　雄良	ＴＥＬ(０６)－６９０６－２８０１	
問合せ先責任者	役職名　取締役経営管理部長　氏名　山村　隆司		

1.四半期財務情報の作成等に係る事項

①米国会計基準採用の有無　：　無

②公認会計士又は監査法人による関与の有無　：　無

③会計処理の方法の最新連結会計年度における方法との相違の有無　：　有

④連結及び持分法の適用範囲の異動の状況　：　無

2.平成18年３月期 第３四半期連結財務・業績の概況（平成17年４月1日～平成17年12月31日）

(1)連結経営成績の進捗状況

（金額の表示：百万円未満切り捨て）

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年３月期 第３四半期	28,039	（－）	3,435	（－）	3,468	（－）
（参考）17年３月期	13,895		1,329		1,309	
16年11月期	42,108		3,717		3,685	

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益金額		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額	
	百万円	%	円	銭	円	銭
18年３月期 第３四半期	2,033	（－）	190	87	－	－
（参考）17年３月期	775		72	04	－	－
16年11月期	2,107		195	68	－	－

（注）1.売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率

2.平成18年３月期 第３四半期は、前期に決算期を３月31日に変更としたことにより、対前期比増減率は記載しておりません。

3.平成17年３月期については、決算変更に伴い４か月決算であり、対前期比増減率は記載しておりません。

4.潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。

(2)連結財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	１株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円　銭
18年３月期 第３四半期	14,966	10,218	68.3	958　93
（参考）17年３月期	16,118	8,538	53.0	800　56
16年11月期	14,016	8,104	57.8	758　52

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるｷｬｯｼｭ・ﾌﾛｰ	投資活動によるｷｬｯｼｭ・ﾌﾛｰ	財務活動によるｷｬｯｼｭ・ﾌﾛｰ	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年３月期 第３四半期	1,838	△　349	△　315	4,252
（参考）17年３月期	△　641	△　440	△　317	3,080
16年11月期	2,271	△　580	△　370	4,479

経　営　成　績

１．平成18年３月期　第３四半期の業績概要

当社グループの第３四半期（平成17年４月～平成17年12月）における我が国経済は、米国を中心とした世界の景気が着実に回復しているなかで、輸出や企業収益の改善等全般的に緩やかに回復を続けており、堅調な国内景気や円安への好感等を背景に株価も上昇してきました。一方、原油価格の動向が内外経済に与える影響等が懸念されております。

このような環境のなかで、当社グループは、ＩＴビジネスの総合力を活かしたソリューション提案営業を推進した結果、松下電工株式会社向けでは、松下電器産業株式会社とのコラボレーション対応によるシステム構築、ＳＣＭシステム構築等の受託開発売上や流通業向け販売管理パッケージ（MetaForce）販売の増加等により、サービスソリューションは順調に推移しております。システム機器・通信機器関連では、システム導入支援売上等は好調に推移しておりますが、ソフトウェアの周辺機器関連売上は伸び悩んでおります。

この結果、当第３四半期連結業績は、売上高は280億３千９百万円となり、利益につきましては、営業利益は34億３千５百万円、経常利益は34億６千８百万円、当期純利益は20億３千３百万円となりました。

なお、当社は前期に決算期を従来の11月期から３月期に変更しましたので、前年同期比は算出しておりません。

セグメント別の状況

当社グループは、システム運用・通信サービスの提供・システム開発・システム機器の販売等の情報サービス事業を展開しており、単一事業のため、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

当第３四半期におけるサービス品目別の営業の状況は次のとおりであります。

1.サービスソリューション部門

① システムサービス部門

システムサービス部門は、既存のアウトソーシング受託会社への合理化還元はあったものの、新規のアウトソーシング受注売上の増加や、新たな顧客開拓の為の営業強化等により、システム運用売上や保守サービス売上が順調に推移し、ＡＳＰ顧客の増加等も堅調であり、売上高は170億４千２百万円となりました。

② システムソリューション部門

システムソリューション部門は、自社ソフトパッケージの流通業向け「MetaForce」等は堅調に推移し、e調達システム関連の受注売上は好調であり、松下電工株式会社向けでは松下電器産業株式会社とのコラボレーション対応によるシステム構築、ＳＣＭシステム構築等の受託開発売上も順調であり、売上高は33億５千９百万円となりました。

2.システム機器・通信機器関連部門

システム機器・通信機器関連部門は、ソリューション売上との相乗効果もあり、システム導入支援売上は好調に推移しておりますが、ソフトウェア周辺機器関連売上は伸び悩み、売上高は76億３千７百万円となりました。

２．今後の見通し

今後の見通しにつきましては、米国や中国の景気拡大のなか世界経済が回復基調であり、日本経済も企業業績の好調さが、雇用・所得環境の改善を通じて個人消費へ波及する兆しが見られ、原油価格の動向等の懸念材料はあるものの、緩やかな回復が見込まれ、デフレ脱却の環境も次第に整ってきております。

このような状況下、当社は「安定・安心・安楽－ＣＳが決める」の経営方針のもと、ＩＴ総合会社の強みを活かしたソリューション提案活動に取り組み、継続的な成長を図って参ります。

また、全社を挙げて、原価低減のための合理化にも取り組んで参ります。

平成18年３月期（平成17年４月１日～平成18年３月31日）の連結業績は次の通りを見込んでおります。

なお、平成17年10月26日発表の平成18年３月期通期業績予想修正を変えておりません。

【通期連結業績見通し】

売　上　高	41,000	百万円
営業利益	4,400	百万円
経常利益	4,400	百万円
当期純利益	2,500	百万円

（注）前期に決算期を３月31日に変更したことにより、前期比は記載しておりません。

（注）　業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想に内在するさまざまな不確定要因やこの後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の業績見通しと異なる場合がありますのでご承知おきください。

(監査対象外)

連 結 貸 借 対 照 表

(単位：千円)

科目	平成18年３月期 第３四半期末 (17.12.31)	平成17年３月期 期末 (17.３.31)	増減額	科目	平成18年３月期 第３四半期末 (17.12.31)	平成17年３月期 期末 (17.３.31)	増減額
(資産の部)				(負債の部)			
Ⅰ．流動資産	12,647,826	13,505,626	△ 857,800	Ⅰ．流動負債	4,306,286	6,938,638	△ 2,632,351
1 現金及び預金	1,881,534	1,958,417	△ 76,883	1 支払手形及び買掛金	2,643,249	4,512,556	△ 1,869,307
2 受取手形及び売掛金	5,368,694	7,738,750	△ 2,370,056	2 未払法人税等	258,746	688,233	△ 429,486
3 棚卸資産	1,401,167	1,024,202	376,965	3 未払金	934,951	1,108,051	△ 173,099
4 繰延税金資産	188,761	272,187	△ 83,426	4 未払消費税等	148,952	35,212	113,739
5 預け金	3,617,050	2,327,508	1,289,541	5 預り金	69,629	86,332	△ 16,703
6 その他	190,617	184,559	6,058	6 賞与引当金	113,381	392,168	△ 278,787
				7 その他	137,376	116,083	21,292
Ⅱ．固定資産	2,319,037	2,612,878	△ 293,841	Ⅱ．固定負債	431,710	636,505	△ 204,794
1 有形固定資産	429,225	401,039	28,185	1 退職給付引当金	398,471	564,022	△ 165,550
(1) 建物	186,605	150,779	35,825	2 長期預り金	33,239	72,483	△ 39,244
(2) 工具器具及び備品	238,710	244,393	△ 5,683				
(3) 建設仮勘定	3,909	5,866	△ 1,956	負債合計	4,737,997	7,575,144	△ 2,837,146
2 無形固定資産	864,420	1,103,455	△ 239,034				
(1) ソフトウェア	634,131	962,157	△ 328,026				
(2) その他	230,289	141,298	88,991	(少数株主持分)			
				少数株主持分	10,529	4,564	5,964
3 投資その他の資産	1,025,390	1,108,383	△ 82,992				
(1) 投資有価証券	318,330	339,921	△ 21,591	(資本の部)			
(2) 長期貸付金	744	911	△ 166				
(3) 繰延税金資産	556,805	682,910	△ 126,104	Ⅰ 資本金	1,040,000	1,040,000	-
(4) その他	170,298	106,429	63,869	Ⅱ 資本剰余金	870,800	870,800	-
(5) 貸倒引当金	△20,788	△21,789	1,001	Ⅲ 利益剰余金	8,307,536	6,627,996	1,679,540
				資本合計	10,218,336	8,538,796	1,679,540
資産合計	14,966,863	16,118,505	△ 1,151,641	負債、少数株主持分及び資本合計	14,966,863	16,118,505	△ 1,151,641

(監査対象外)

連 結 損 益 計 算 書

（12月31日に終了した９ヵ月間）

（単位:千円）

科目	平成18年３月期 第３四半期 (17.４.１～17.12.31) 金額	売上比	平成17年３月期 (16.12.１～17.３.31) 金額	売上比
		%		%
Ⅰ 売上高	28,039,932	100.0	13,895,198	100.0
Ⅱ 売上原価	22,768,170	81.2	11,826,469	85.1
売上総利益	5,271,762	18.8	2,068,729	14.9
Ⅲ 販売費及び一般管理費	1,836,726	6.5	739,657	5.3
営業利益	3,435,035	12.3	1,329,072	9.6
Ⅳ 営業外収益	46,716	0.2	17,120	0.1
(受取利息)	(2,382)		(1,267)	
(その他)	(44,334)		(15,853)	
Ⅴ 営業外費用	13,262	0.1	36,813	0.3
(支払利息)	(4,330)		(2,757)	
(持分法による投資損失)	(7,040)		(34,026)	
(その他)	(1,891)		(30)	
経常利益	3,468,489	12.4	1,309,379	9.4
Ⅵ 特別利益	43,844	0.1	－	－
(投資有価証券売却益)	(43,844)		(-)	
Ⅶ 特別損失	10,723	0.0	65	0.0
(固定資産廃棄損)	(10,723)		(65)	
税金等調整前当期純利益	3,501,610	12.5	1,309,313	9.4
法人税、住民税及び事業税	1,252,253	4.5	674,156	4.8
法人税等調整額	209,531	0.7	△ 143,417	△ 1.0
少数株主利益	5,964	0.0	2,928	0.0
当期純利益	2,033,860	7.3	775,646	5.6

（注）1.平成18年３月期 第３四半期は、前期に決算期を３月31日に変更したことにより、対前期増減額は記載しておりません。

2.平成17年３月期については、決算期変更に伴い４か月決算であります。

(監査対象外)

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

科　　目	平成18年３月期 第３四半期 （自　平成17年４月１日 至　平成17年12月31日）	平成17年３月期 （自　平成16年12月１日 至　平成17年３月31日）
	金　　額	金　　額
Ⅰ 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1 税金等調整前当期純利益	3,501,610	1,309,313
2 減価償却費	564,123	289,346
3 貸倒引当金の増減額	△ 1,001	10,819
4 退職給付引当金の増減額	△ 165,550	△ 68,049
5 受取利息	△ 2,383	△ 1,267
6 支払利息	4,330	2,757
7 投資有価証券売却益	△ 43,844	―
8 持分法による投資損失	7,040	34,026
9 売上債権の増減額	2,371,057	△ 2,691,636
10 棚卸資産の増減額	△ 376,678	△ 553,752
11 その他の流動資産の増減額	△ 36,196	66,526
12 仕入債務の増減額	△ 1,869,307	1,914,621
13 その他の流動負債の増減額	△ 290,126	△ 157,770
14 その他の固定負債の増減額	△ 39,244	8,421
15 その他	△ 63,467	△ 21,756
小　　計	3,560,362	141,599
16 利息の受取額	2,383	1,267
17 利息の支払額	△ 4,330	△ 2,757
18 法人税等の支払額	△ 1,720,069	△ 782,090
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,838,345	△ 641,981
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー		
1 預け金の預入による支出	△ 1,200,000	―
2 預け金の払戻による収入	1,200,000	―
3 定期預金の預入による支出	△ 10,000	―
4 有形固定資産の取得による支出	△ 103,077	△ 38,938
5 ソフトウェアの取得による支出	△ 296,700	△ 101,360
6 投資有価証券の取得による支出	―	△ 300,000
7 投資有価証券の売却による収入	59,342	―
8 その他	445	284
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 349,989	△ 440,014
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1 配当金の支払額	△ 315,834	△ 317,209
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 315,834	△ 317,209
Ⅳ 現金及び現金同等物の増減額	1,172,521	△ 1,399,205
Ⅴ 現金及び現金同等物の期首残高	3,080,383	4,479,588
Ⅵ 現金及び現金同等物の期末残高	4,252,904	3,080,383

（注）1.18年３月期 第３四半期は、前期に決算期を３月31日に変更したことにより、対前期増減額は記載しておりません。
2.17年３月期については、決算期変更に伴い４か月決算であります。